



第21回せきのみや子ども歌舞伎公演

夏休み集中稽古（舞台稽古）・かつら合わせを行います

12月に開催する「第21回せきのみや子ども歌舞伎公演」に向け、夏休み集中稽古が始まりました。指導者として、松竹(株)の演出家である水口一夫氏をお迎えし、養父市、豊岡市、朝来市から集まった小学2年～中学3年生が、7月の台本読みから始め、夏休みからは関宮公民館で舞台稽古に入っています。

また、8月27日に、プロの歌舞伎役者のかつらなどを手掛ける八木源かつら（京都市東山区）の方が、子どもたちの頭の形にあわせてかつらの土台を作る「かつら合わせ」をし、本番までに歌舞伎に出演する子どもたちのかつらを仕上げます。

今年の公演は、12月8日（日）午後1時半から、やぶ市民交流広場ホール（養父市八鹿町八鹿）で開催します。チケットの販売は、10月中旬を予定しています。



夏休み集中稽古の様子



昨年度かつら合わせの様子

1 日程

事前に取材希望日時を電話または申し込みフォームからご連絡ください。

(1) 集中稽古（舞台稽古）

2024年8月23日（金）午後2時半～午後6時

8月24日（土）～28日（水） 午前10時～午後6時

(2) かつら合わせ・衣裳合わせ

2024年8月27日（火） 午後1時～

2 場所 関宮公民館 ビアホール（養父市関宮 637）

3 参加 部員7人（うち1人は衣裳合わせのみ参加）、水口一夫氏

問合せ

市民生活部 関宮地域局 局長 田中 貴樹 担当者 尾崎 美香

電話 (079) 667-2331

取材申込フォーム <https://logofom.jp/form/3Y7J/473850>



取材申込フォーム